

開催趣旨

「建設技術展2015近畿」は、民間企業が開発した新技術・新工法を展示・紹介する場において、産・学・官の交流を行うことで、これまで培われてきた建設技術のより一層の高度化やより広範囲な技術開発の促進へとつなげ、新技術の各工事への積極的な活用を促すことを目的とするものです。

そのキーワードは

- ① 民間分野において、建設事業に関連した技術開発への取り組みの紹介
- ② 新しく開発された技術の育成と普及
- ③ 技術開発に向けた建設技術者の意識の高揚
- ④ 発注者のニーズを広報し、新技術の開発・普及につなげる

技術展の開催を通して、ハード・ソフト両面での社会基盤整備に関連した技術の役割や意義を発信していくとともに、発注者ならびにコンサルタント、ゼネコン、資材業者など幅広い方々へPRしていくことで、建設産業の一層の発展に寄与していきたいと考えています。



近畿地方整備局長
山田 邦博 氏

近畿建設協会
霜上 民生 理事長

土木学会関西支部
河内 清 支部長



来場者数

10/28 [水]
10/29 [木]
延べ
15,087人

技術出展

技術分野	出展者数	ブース数
防災	28	32
環境	10	10
コスト削減	4	4
安全・安心	32	50
施工	30	38
維持・更新	32	39
IT・ロボット	8	9
団体	9	13
学校	13	13
合計	166	208

9分野に
約500技術
が集結

開催イベント

特別プログラム

「国宝姫路城 平成の保存修理工事
—白鷺城を現代に 伝統と革新の融合—」

10/28 [水] 13:30-15:00

河原茂生氏(鹿島建設姫路城大天守保存修理JV工事事務所所長)が大天守の外壁や屋根瓦の補修、構造の補強など5年に及んだ工事を振り返りました。



河原 茂生氏

NPO法人 あすの夢土木 シンポジウム

「土木の魅力再発見
—漫画家から見たドボクの世界—」

10/28 [水] 15:30-17:00

本格土木マンガ「ダムの日」の作者、羽賀翔一氏が基調講演を行い、その後、大西有三氏(あすの夢土木理事長)、古川光里氏(近畿地方整備局)、赤松利之氏(株ニュージェック)、羽田武司氏(株大林組)、天野元輝氏(大成建設(株))を交えて土木の魅力について語り合いました。



羽賀 翔一氏



関西ライフライン研究会 地震防災フォーラム

「南海トラフ巨大地震に備えて
—地震津波から大阪湾ウォーターフロントを守る—」

10/28 [水] 10:30-12:30

河野敬太郎氏(大阪府都市整備部副理事)が基調講演を行った後、鉄田泰子氏(神戸大学大学院准教授)をコーディネーターに田中貢氏(国土交通省近畿地方整備局総括防災調整官)、古川潔氏(阪神高速道路(株)総務人事部防災・危機管理室長)、今井卓也氏(西日本旅客鉄道(株)鉄道本部施設部土木技術課長)、清水謙司氏(大阪ガス(株)導管事業部中央保安指令部供給防災室長)が巨大地震に備えた対応などについて活発に意見交換をしました。



新技術活用促進セミナー

「現場で使った新技術20選」

10/29 [木] 10:00-12:00

新技術活用促進セミナー実行委員会(委員長:大西有三 関西大学特任教授・京都大学名誉教授)が建設業に携わる人たちの技術力向上を目的として、施工業者が実際に活用した有用な新技術の現場での活用等について、報告およびポスターセッションを行いました。



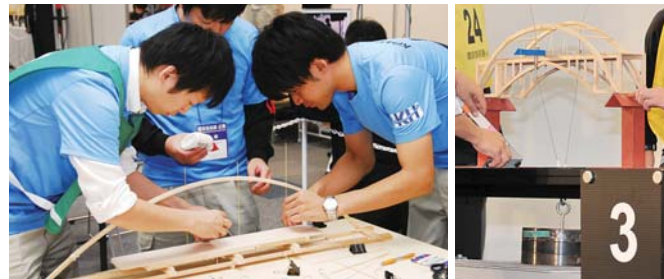
大西 有三氏



橋梁模型製作コンテスト

10/28 [水] 10:30-12:30 会場製作部門 製作/学生部門 展示

10/29 [木] 10:00-12:00 会場製作部門・学生部門 荷重試験



土木実験・プレゼン大会

～どうして?なぜ?が一目でわかる～ (土木学会関西支部)

10/28 [水] 14:00-16:00

土木がつくる施設や工事について、一般の方々にもわかりやすく、親しんで興味を高めてもらえるように、平易な実験(土留め、橋梁、カルマン渦)を取り揃え、プレゼン大会を行いました。



学生のためのキャリア支援

～相談にのります、将来への道づくり～ (土木学会関西支部)

10/29 [木] 13:00-15:00

土木関連業界を代表する産・官の業種(官公庁、高速道路、鉄道、総合建設業、建設コンサルタント、橋梁メーカー)から、実際に働いている方々に来ていただき、学生のみなさんに今後のキャリアパスを考えるための参考にいただきました。



土木学会関西支部 講演会

「想定以上を想像した性能創造型設計は可能か?」

10/29 [木] 13:30-15:00

堂垣正博氏(土木学会関西支部副支部長・関西大学名誉教授)が性能創造型設計法を構造物の設計から維持管理に至るすべての過程に応用し、想定を超える事象発生を念頭に、設計・維持管理を行うことの可能性について、構造物の耐震設計と耐震補強を例に講演されました。



堂垣 正博氏

出展者プレゼンテーション

10/28 [水] 10:30-16:00

10/29 [木] 10:30-15:30

出展者による新技術・新工法のプレゼンテーションを実施、2日間で17の出展者が30分刻みで、それぞれの技術のPRを行いました。

